

9月 10・11日

NTT SOFT Solution Fair 2001開催

今年で4回目となる「NTT SOFT Solution Fair 2001」を9月10日(月)11日(火)の2日間、ウェスティンホテル東京で開催しました。

「テクノロジーの逆襲 - コアテクノロジーを知らないシステムインテグレータに、NEWビジネスを任せられますか? -」をメインテーマに掲げ、市場環境に適応したテクノロジーを基盤とした高品質・高付加価値なソリューションの数々を、24のセミナーによる事例紹介と当社主力製品の展示でご紹介いたしました。ビジネスの最前線でご活躍中の皆様がお持ちの課題解決にお役立ていただけたものと思います。

当日は台風という悪天候にも関わらず延べ2,300名を超える多数の方にご来場いただきました。

お問合せ

NTTソフトウェア株式会社コーポレートコミュニケーション部
E-mail: sf2001@cs.ntts.co.jp



10月 23日

「BLUE GRID」販売開始
国内および北米市場へ本格的に参入

「BLUE GRID」は、アプリ対応の携帯電話やPDAなど、Javaが搭載された小型モバイル機器に分散オブジェクト機能を追加する Middleware です。携帯電話をビジネス向けモバイル端末として有効に活用することが可能となり、社内情報である在庫管理や顧客管理、販売管理などにアクセスできるようになります。NTTドコモの503iシリーズをはじめFOMAなどの携帯電話を利用したときの安定性や、各社J2EEアプリケーションサーバとの連携動作確認を行い、その結果をふまえた上で今回の本格販売開始に至りました。

さらに、今回の販売開始に伴い、米国ヴイコ社(本社:テキサス州ヒューストン、最高経営責任者:ヴィ・リー)と北米市場向けの技術開発、販売業務で提携します。

お問合せ

NTTソフトウェア株式会社メジャーアカウント営業部
担当部長 / 石川和一 TEL:03-5782-7768
E-mail: wish@po.ntts.co.jp

9月 10日

ダイナミックに進化するビジネスのために
エンタープライズ統合ソリューション
「ebPowerSynergy™」の提供開始

企業システムが進化し続ける中、変化に迅速に対応し、企業価値を最大限に引き出すために、EAI技術を核としたエンタープライズ統合ソリューション「ebPowerSynergy™」の提供を開始しました。

NTTソフトウェアが提供する「ebPowerSynergy™」は、企業内外に分散するさまざまなシステムやビジネスプロセス(ERP、SCM、EDI、RosettaNet、Aribaなど)を有機的に統合することで、高度な相乗効果を生み出し、新しいビジネス環境への企業の変身、エンパワーメントを支援します。

ebPowerSynergy™の導入メリット

IT投資コストの削減

強力な連携機能が開発の負担を軽減。既存のIT投資を最大限に活用できるだけでなく、新規システムの導入や追加の際にも、開発・運用コストを大幅に削減できます。

ビジネスの変化に柔軟に対応

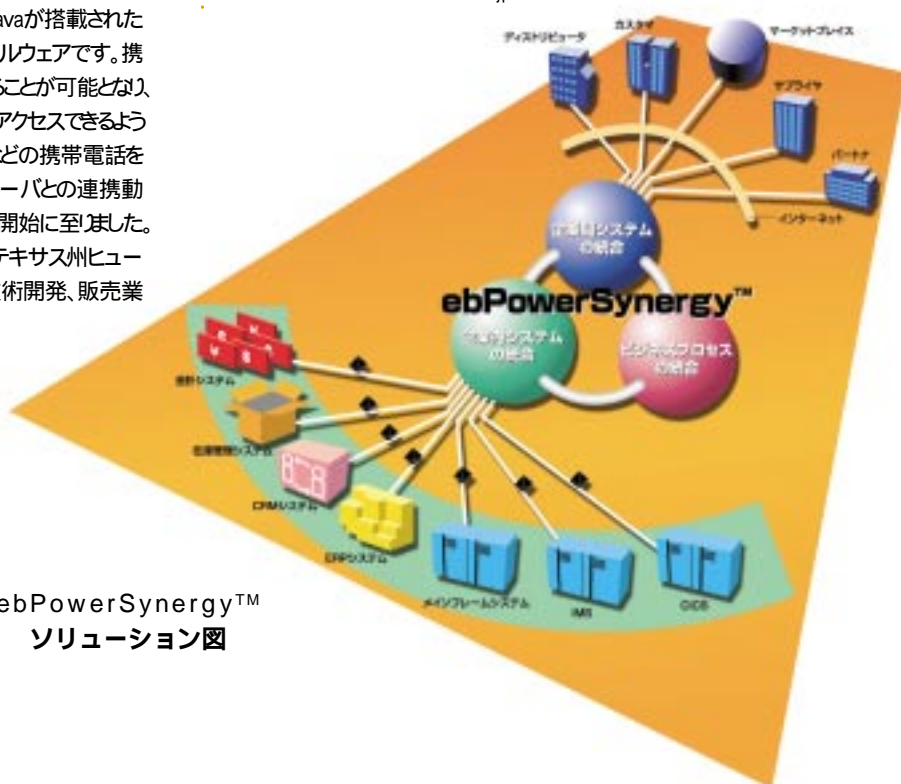
最新のテクノロジーを容易に追加できるため、企業間の提携や合併、新たなサービス開始などのニーズに合わせて、柔軟にシステム拡張できます。

ビジネスチャンスの拡大

「ebPowerSynergy™」をもたらすビジネスプロセスの効率化が、市場のニーズへの迅速な対応を実現。顧客満足度を向上させ、ビジネスチャンスを拡大できます。

お問合せ

NTTソフトウェア株式会社 eエンタープライズ事業部
TEL: 03-5782-7160
FAX: 03-5782-7166
E-mail: EAIBC@cs.ntts.co.jp



ebPowerSynergy™
ソリューション図

こちらBaySide - 5 -

BaySideでは、この10月にBaySide25のモール運営を通じて初めて、「Powered by BaySide」としてECバックエンドシステムを提供しました。今回はこのBaySideによるECバックエンドシステムについてご紹介します。

Powered by BaySide誕生秘話

—それは信頼関係から生まれた—

BaySide25は、eビジネス未経験で、今後クリック&モラル型として発展しようという意欲のあるテナントに、NTT SOFTが店の場を提供し、システム面でバックアップするという目的で立ち上げました。

株式会社BEAMS様もその目的に賛同してくださったテナントの一つで、現在は雑貨部門の「bPr」を出店していただいています。出店していただいて約1年が経ちましたが、毎週欠かさず打合せをし、よいサイト作りを一緒に目指し、信頼関係を築いてきました。今回ECバックエンドシステムを提供した「BEAMS T」のお話も、「bPr」での打合せの中でいただいたお話です。「BEAMS T」とは、日々世界で生み出されているアート、グラフィック、ロゴを、T-shirtsをキャンバスとして表現・発表していくをコンセプトに、様々なアーティストがTシャツをデザインし、ネットで先行販売するサイトです。私達はそのコンセプトとBEAMS様の意気込みに共感し、是非バックエンドシステムの協力をさせていただきたいとご提案しました。他にも候補のシステムはありましたが、「bPr」での運用実績や迅速なシステム構築などBaySideの良さを認めていただいた結果、ご採用いただきました。

ただ、私たちスタッフとしては、それ以上に、毎週の打合せのなかで築き上げてきた信頼関係の成果だと感じています。この経験は今後に生かせるものだと思います。

BEAMS × BaySide = BEAMS T

—異色の方程式—

「BEAMS T」は、実質1か月という異例の早さで立ち上げることができました。ページデザインをBEAMS様におまかせし、BaySideが決済部分や在庫管理、物流などのバックエンドシステムとコンサルティングを担当し、お互いの持ち味を生かした役割分担で進めたのですが、「bPr」を通じた運用経験とスタッフ間のコミュニケーションのよさが、このスピードの要因だったと思います。こうして「BEAMS T」は予定通りオープンできました。

「SO - 」Vol.20のお知らせ

「SO - 」Vol.20(2002年4月発行予定)の特集は、「IPネットワーク構築支援」(仮題)を予定しています。

BaySide25で培ったノウハウを「BEAMS T」で生かすことができ、もともと得意としていたシステム面での貢献だけでなく、私達が目指している運用面でのコンサルティング的なアドバイスができたことは、大きな自信となりました。



ShoppingMall BaySide25 + Powered by BaySide

—広がった選択肢—

BaySideは、テナントに対し、モールに出店するという選択肢以外に、独自のサイトでオンラインショップを開設し、バックエンドシステムでBaySideを利用するという選択肢のご提供も可能になりました。今回のBEAMS様のように、まずモールに出店して運用ノウハウを蓄積してから独立するというように、段階を踏んでオンラインショップを開設するという方法も考えられますから、テナントにとっては事業戦略に基づいた店舗運営ができるという意味で、有意義なのではないでしょうか。

今後とも ShoppingMall BaySide25 ならびに「Powered by BaySide」をよろしくお願ひいたします。

BEAMS <http://www.beams.co.jp/>

BaySide25 <http://BaySide25.com/>



技術開発部 先端システム開発センター BaySide営業担当
浅田瑞子

筆者が着ているのは「ビジネスカジュアル」にもTPOを問わないビームスシャツ!

SO-19号編集後記

1996年12月に「SO - 」の創刊号を発行して5年たちました。創刊時、生まれたものが育ってほしいとの願いも込めて、表紙を種別シリーズとしました。5周年を期に、「未来を創るソリューション提案誌」のコンセプトに合う形に表紙をリニューアルしました。内容も皆様のご期待に沿えるものにしていきたいと考えています。今後もお愛読ください。(田島)

今回、課題発見の取材に同行しました。お客様に満足していただくために新技術を活用したソリューションをタイムリに提供することがとても大切であることを再確認しました。新技術を追求することのみを目的とせず、技術をもつ企業にしかできないソリューションへの誇りと想いをお聞きして、小さなながら同業会社の社員として、身の引き締まる思いでした。(田口)

「SO - 」5号「モバイルコミュニケーション時代」の巻頭言で述べられた次世代移動通信方式(3G)のFOMAがサービス開始してはや数か月、「SO - 」読者の皆さまは既に体験なさいましたでしょうか? 社長対談では5年間の振り返りと将来についてお話ししましたが、また5年後に振り返る時にはどのような変遷を辿っているのが楽しみです。(蒲)

第一子妊娠時は効用もわからずに電磁波対応エプロンをお守り代わりに身に付けていました。その時生まれた子は元気な3歳の娘に成長し、第二子妊娠の今、電車や街中で携帯電話などのあふれる電磁波を浴びながら、会社だけつけてもあまり意味ないよなあ~と思いつつお守りエプロンを身に付け、12月からお休みを頂くことになりました。また皆様にお会いできるのを楽しみにしております。(上野)

発行 / NTTソフトウェア株式会社
コーポレートコミュニケーション部「SO - 」編集室
発行人 / 田島 孝
発行日 / 2001年12月17日
〒108 - 6113 東京都港区港南2-15-2
品川インターシティビルB棟 13F
TEL03-5782-7041
E-mail so-info@cs.ntts.co.jp
Homepage <http://www.ntts.co.jp/>
企画編集 / 株式会社ジャンルライブデザインシステムズ
編集協力 / プラケット
撮影 / 大塚勉・岩瀬陽一
イラスト / 保田多三雄
デザイン / 株式会社コンセプト
印刷 / 図書印刷株式会社
©1996NTTソフトウェア株式会社